

令和8年度 大学・高専発シーズ加速化事業開発テーマ公募要領

富山県では、県内大学・高専の先駆的な研究シーズをもとに、県内企業と大学・高専が連携して行うプロトタイプの製作や、実証試験の実施等を委託することにより、研究シーズの事業化の加速と、県内での新技術・新製品の創出を図ることとしています。

この事業について、学内から下記のとおり開発テーマを公募いたしますので、多数の応募をお待ちしております。

※本事業の実施には、富山県議会での令和8年度予算の可決・成立が必要となります。

1 目的

県内大学・高専発の先駆的な研究シーズをもとに、県内企業と連携し事業化を推進することにより、新技術・新製品の創出を図るとともに、ものづくり産業の発展と技術の向上に寄与することを目的とします。

2 対象分野

県内大学・高専発の研究シーズをもとに、「富山県ものづくり産業未来戦略」において位置づけられた成長産業分野で、県内企業への技術移転、事業化を目指し、企業の製品事業化からバックキャスト型で設定された大学・高専の研究プロジェクトを対象とします。また、研究シーズに関する特許等を取得（見込みを含む。）するなど事業化を進めるうえで競争優位性が確保されるものを推奨します。

- 1 グリーン（再エネ、水素・アンモニア、蓄電池、カーボンリサイクル・マテリアル、資源循環等）
- 2 モビリティ（次世代自動車、航空宇宙等）
- 3 デジタル技術基盤（半導体、ロボット、電気電子、デジタルインフラ、情報処理等）
- 4 医薬・バイオ・ヘルスケア（医療・介護、医薬、ヘルスケア等）

3 募集期間

令和8年3月23日（月）～5月15日（金）※商工企画課の申請書受付期間

4 採択件数

本事業全体で4～5件程度

5 委託金額

1件当たり 上限1,000千円以内／年（間接経費を含めます。）

※提案内容等を考慮し決定するため、申請額どおりとならない場合があります。

6 開発期間

令和8年5月頃～令和9年2月（単年度）

7 応募方法

研究開発計画書（別紙様式原則4ページ以内）に必要事項を記入し、学内の事務局で取りまとめて提出してください。

8 委託対象となる経費

県内企業への技術移転、事業化を目指し、大学・高専発の研究シーズをもとにプロトタイプの製作や、実証試験の実施等に直接要する下記の経費を対象とします。ただし、事業に直接関係のない支出や、事業実施期間外の経費は対象となりません。

報償費	プロトタイプの評価等のため、外部の被験者や専門家等に対する謝金・謝礼品に要する経費。ただし、学内の学生・教職員等に対する金品や、一般通念上を超えるものは、対象外とします。
旅費	国内旅行の旅費（滞在費、日当及び交通費）であって、旅費規程等に基づき算定された経費。
需用費 （消耗品費、 印刷製本費）	①資材、部品、消耗品（通常の方法による短期間の使用によって、その性質又は形状を失うことにより使用に耐えなくなるもの）等の購入に要した経費、②資料の印刷製本に要した経費、③プロジェクトの推進のための図書資料、学術文献等の購入に要した経費。原則として税込単価が10万円未満のもの。（特別な事情があると認める場合には、10万円以上50万円未満も対象とすることがあります。 ※購入前に必ず県の担当者に相談してください）ただし、年度内に使用が見込めない過剰な数量の発注や、一般通念上相応しくないと判断される経費は対象外です。また、 <u>パソコン、事務用品等の汎用的なものも対象外とします。</u>
役務費 （通信運搬費）	試料・試作品等の送付・運搬などに要する経費であって、他の業務と混用されない経費。研究設備の維持・管理料など用途が明確に区別できない経費は対象外とします。
外注費	明確な「仕様書」を作成し、外部の機関・団体等に対し加工や、製作、分析試験等を依頼するものであって、研究開発要素を含まないもの。直接経費（間接経費を含まない）の2分の1を上限とします。
使用料 （リース・レンタル費）	①事業遂行上やむを得ない機械装置等のリース又はレンタル（その契約期間が事業実施期間内であること。）に要する経費、②会議室等の借上げに要する経費。
一般管理費 （間接経費）	規定等に基づき算定され、研究の実施に伴う研究機関の管理等に必要な経費。

※ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

9 審査

県で審査を行い、学内の事務局を通じて、申請者に採択結果を連絡いたします。

10 成果報告

成果報告書を令和9年2月26日（金）までに学内の事務局へ提出してください。

※成果の公表について、協力を依頼する場合があります。

富山県 商工労働部 成長産業推進室
商工企画課 新産業創出担当
川野 優希
〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7
076-444-9606
aseichosangyo@pref.toyama.lg.jp